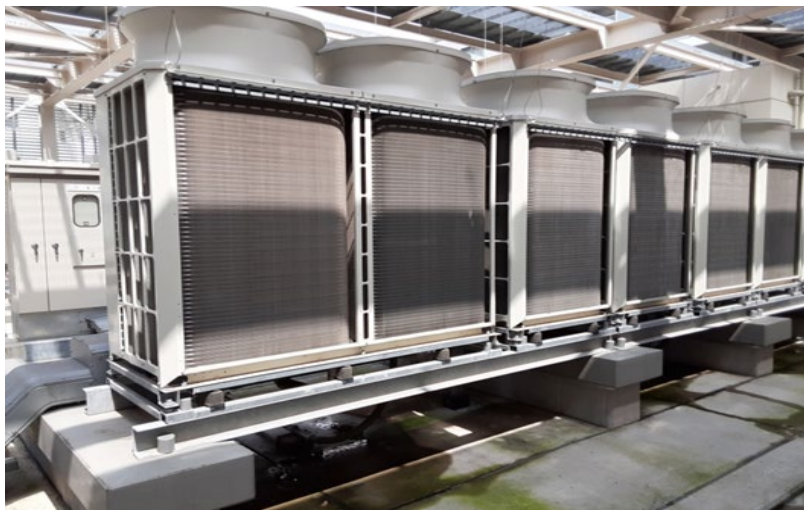


導入事例 製薬会社 C社様

『ビル用マルチ暖房時に
16.4%の削減が実現』



導入に至った背景

CO₂の排出量削減が国全体の問題となっており、企業への義務とされています。国や県から出された削減数値に未達成の場合、違約金の支払いが課せられます。

【問題点】

- 省エネをやりつくしCO₂削減のための手段がない
- 室内の環境を変えずに省エネしたい

解決策と効果

冷凍サイクルでは、暖房時の省エネは非常に難しいとされてきました。

今回、MiRakuruコイルを導入した事で、暖房時に16.4%の削減ができた。